

図1 認知症の原因別による運転行動・交通事故の危険性の相違 (FTLD vs AD)

* $p < 0.001$; Fisher's exact test.

(上村直人. 厚生労働科学研究費補助金長寿科学総合研究事業. 痴呆性高齢者の自動車運転と権利擁護に関する研究. 平成17年度総合研究報告書. 2005⁹⁾)

一方で、FTLD 群は視空間性の障害はほとんどなかった。むしろ FTLD でみられる運転行動の問題は、記憶やその他の認知機能障害というよりは、衝動性や脱抑制などの行動や人格面での変化に関連していると思われる。そのため、医師は認知症患者の運転能力を評価する際には、認知症の原因疾患別の運転行動の危険性を理解しておく必要がある。すなわち、FTD を含む FTLD の運転能力評価の場合には、記憶やその他の認知機能以外の評価尺度や基準で、より軽度の段階でも運転中止を決定する対策の必要がある。したがって、認知症患者の自動車運転、特に FTD 患者の運転を検討する場合は、

- ① 正確な臨床診断の困難性、
- ② FTD を代表とする初老期認知症では、年齢が若く患者も家族も運転をあきらめがたいという心理社会的状況の考慮、

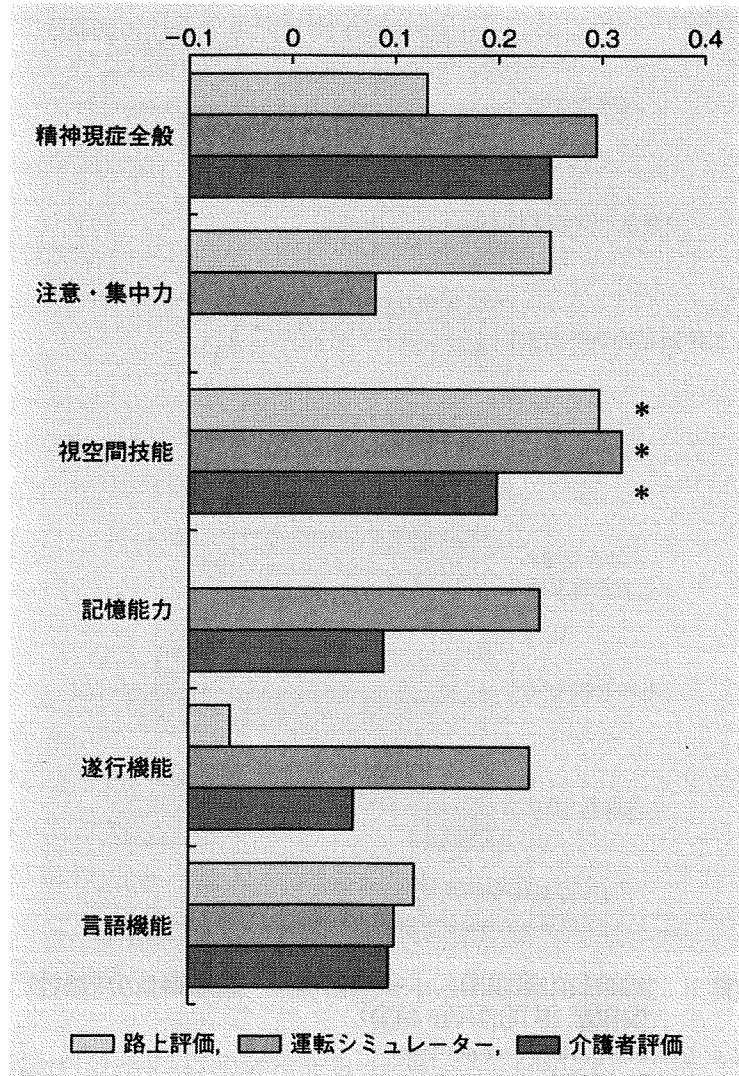


図2 認知症患者の各認知領域と運転能力の関係

認知症患者の運転能力と神経心理学的検査成績の関連性の検討。27の報告のメタ解析を行い、特に視空間技能が路上評価、運転シミュレーター、介護者評価（*）のいずれとも関連性が高く、運転能力を予測する最も有力な指標であると指摘されている。

(Reger MA. *Neuropsychology* 2004¹⁹⁾)

- ③ 認知機能というよりもむしろその独特の精神症状・行動障害に起因する運転行動の変容、交通事故の多さ、を意識しておく必要がある。

おわりに

現在、世界的にみてもFTDを含むFTLD患者の運転能力についての検討はほとんど存在しない。認知症と自動車運転の問題は社会的にも欧米をはじめ、わが国でも問題となっているが、その関心の中心はADである。

しかしFTD患者では、その特有の精神症状や行動障害が、運転能力や、交通事故と関連していると考えられ、AD患者と比較し、交通事故リスクはFTD患者が有意に高く、また発症から事故までの期間が短かったという筆者らの検討結果から、FTDを含めたFTLDの運転能力やその評価方法に関する検討・研究が今後さらに必要である。

(上村直人, 井関美咲)

引用文献

- 1) 上村直人, ほか. 痴呆性疾患と自動車運転: 日本における痴呆患者の自動車運転と家族の対応の実態について. *脳と神経* 2005; 57: 409-414.
- 2) 上村直人. 痴呆性疾患における運転免許更新時の病状申告書に関する問題について. 厚生労働科学研究費補助金長寿科学総合研究事業. 痴呆性高齢者の自動車運転と権利擁護に関する研究. 平成17年度総合研究報告書(主任研究者: 池田 学). 2005. pp32-33.
- 3) Ikeda M, Ishikawa T, Tanabe H. Epidemiology of frontotemporal lobar degeneration. *Dement Geriatr Cogn Disord* 2004; 17: 265-268.
- 4) Ratnavalli E, et al. The prevalence of frontotemporal dementia. *Neurology* 2002; 58: 1615-1621.
- 5) Miller BL, et al. Aggressive, socially disruptive and antisocial behaviour associated with fronto-temporal dementia. *Br J Psychiatry* 1997; 170: 150-155.
- 6) De Simone V, et al. Driving abilities in frontotemporal dementia patients. *Dement Geriatr Cogn Disord* 2007; 23 (1): 1-7.
- 7) 上村直人, ほか. 認知症高齢者と自動車運転 運転継続が困難であった認知症患者10例の精神医学的考察. *老年精神医学雑誌* 2005; 16 (7): 822-830.
- 8) 上村直人. アルツハイマー病と前頭側頭葉変性症の運転行動の特徴—認知症の原因疾患による運転行動の違いと危険性. 厚生労働科学研究費補助金長寿科学総合研究事業. 痴呆性高齢者の自動車運転と権利擁護に関する研究. 平成17年度総合研究報告書(主任研究者: 池田 学). 2005. pp59-62.
- 9) Neary D, et al. Frontotemporal lobar degeneration: A consensus on clinical diagnostic criteria. *Neurology* 1998; 51: 1546-1554.
- 10) McKhann G, et al. Clinical diagnosis of Alzheimer's disease: Report of the NINCDS-ADRDA Work Group Services Task Force on Alzheimer disease. *Neurology* 1984; 34: 939-944.
- 11) Reger MA, et al. The relationship between neuropsychological functioning and driving ability in dementia: A meta-analysis. *Neuropsychology* 2004; 18: 85-93.

